

連絡先： 自動車局審査・リコール課
 リコール監理室
 TEL： 03-5253-8111 内線 42354
 アドレス： <http://www.mlit.go.jp>

リコール届出一覧表

リコール届出日：平成25年3月12日

リコール届出番号	外-1909	リコール開始日	平成25年 3月12日
届出者の氏名又は名称	ジャガー・ランドローバー・ジャパン株式会社 代表取締役 ラッセル・マクドナルド・アンダーソン	製作国：英国 製作者名： ジャガー・ランドローバー・リミテッド 問い合わせ先： ランドローバーお客様相談室 0120-92-2992	
不具合の部位（部品名）	① ② 後写鏡等（直前直左確認装置） ③ かじ取り装置（パワーステアリング制御システム）		
基準不適合状態にあると認める構造、装置又は性能の状況及びその原因	① 直前直左カメラを含む全5箇所のカメラ画像表示を制御するカメラモジュールにおいて、回路基板の表面処理が不適切なため、当該基板に生成物が生じることで回路短絡が発生し、カメラ画像を表示せず、直前直左の障害物を確認できないおそれがある。 ② カメラモジュールのカメラシステムソフトウェアにおいて、起動電圧の設定が不適切なため、エンジン始動時等で車両バッテリー電圧が低い場合、カメラシステムが起動せず、直前直左の障害物を確認できないおそれがある。 ③ 速度感応式パワーステアリングシステムの回路短絡検知ソフトウェアが不適切なため、走行中に回路短絡の誤検知が発生し、パワーステアリングのアシスト量が高速走行用の低アシスト量に固定され、ステアリング操作が困難になるおそれがある。		
改善措置の内容	① 対策品の回路基板を使用したカメラモジュールと交換する。 ② カメラシステムソフトウェアを対策ソフトウェアに変更する。 ③ 回路短絡検知ソフトウェアを対策ソフトウェアに変更する。		
不具合件数	①1件 ②0件 ③19件	事故の有無	① ② ③ 無し
発見の動機	① 市場からの情報による。 ② 本国からの情報による。 ③ 市場からの情報、および国土交通省の指摘による。		
自動車使用者及び自動車分解整備事業者に周知させるための措置	・使用者： 電話又はダイレクトメールで通知する。 ・自動車分解整備事業者： 日整連発行の機関誌へ掲載する。 ・改善実施済車には、運転席側ドアロックストライカー付近に外-1909のステッカーを貼付する。		

車名	型式	通称名	リコール対象車の車台番号 の範囲及び輸入期間	リコール 対象車の 台数	備考
ランド ローバー	ABA-LA5N	「ディスカバリー4」	SALLAJAD3AA511201～SALLAJAD3CA632960 平成21年9月1日～平成24年7月31日	649	① 588 ② 649 ③ 0
	ABA-LS5N	「レンジローバー スポーツ 5.0 V8」	SALLSJAD3AA213220～SALLSJAD3DA760760 平成21年8月3日～平成24年7月9日	577	① 549 ② 577 ③ 576
	ABA-LS5S	「レンジローバー スポーツ スーパーチャージド」	SALLSJAE3AA213279～SALLSJAE3CA758233 平成21年9月1日～平成24年7月9日	90	① 88 ② 90 ③ 90
	ABA-LM5N	「レンジローバー ヴォーグ 5.0 V8」	SALLMAMD3AA305259～SALLMAMD3CA381727 平成21年8月3日～平成24年5月7日	285	① 271 ② 285 ③ 269
	ABA-LM5S	「レンジローバー ヴォーグ スーパーチャージド」	SALLMAME3AA305260～SALLMAME3CA386879 平成21年8月3日～平成24年7月2日	108	① 91 ② 108 ③ 91
	(計5型式)	(計5車種)	(輸入期間の全体の範囲) 平成21年8月3日～平成24年7月31日	(計1,709台)	① 1587 ② 1709 ③ 1026